

## 使用上の注意

品番	適応壁厚(mm)	下地厚(mm)	最大引張強度N(kgf) t=mm	参考ドリル径
ATS-45 鋼下地	10	鉄最大13.0	6.0t-12,258(1,250)	φ5.3~φ5.4
ATS-30 鋼下地		鉄1.6~3.2	1.6t- 5,800 (591) 2.3t-10,500(1,070) 3.2t-11,500(1,172)	φ5.0~φ5.1
ATW-75 木下地	11	木60以上	埋め込み深さ:60mm	
ATW-110 木下地	46		7,845(800)	
ATC-40 コンクリート		コンクリート60以上	埋め込み深さ:37mm 下穴径φ5.5 圧縮強度33.4N/mm <sup>2</sup> 8,826(900)	
ATA-90 ALC板		ALC板100mm	埋め込み深さ:87mm 圧縮強度3.92N/mm <sup>2</sup> 3,923(400)	
ATA-120 ALC板		ALC板150mm	埋め込み深さ:117mm 圧縮強度3.92N/mm <sup>2</sup> 4,805(490)	
ATE-45 押出成形セメント板		押出成形セメント板60mm以上 AWSタイプで下地に締結して下さい。	5,394(550)	

推力 鉄下地の場合：2.0Kgf~2.5Kgf ALC板の場合：5Kgf~10Kgf

木下地、コンクリート、押出成形セメント板の場合：1.0Kgf~2.0Kgf  
但し、工具に過大な推力を加えると、回転にブレーキを掛け穴明け・ネジ立ての効率低下を招きます。

推奨回転数：毎分1,300~1,700 コンクリート用毎分500~1,700 ALC板用毎分500以下

推奨工具 (回転専用のスクリュードライバです、下記は2020.03現在を基にしています)

コードレスドライバドリル  
HiKOKI(旧日立工機)  
DS18DBL2  
18V  
0~1,800回転



充電式ドライバドリル  
マキタ  
DF484D  
18V  
0~2,000回転



テクス用ドライバ  
HiKOKI(旧日立工機)  
W8V  
100V  
700~1,700回転



△安全率は2.0を目安して下さい。許容荷重の定めは致し兼ねます。施工状態の良し悪しで記載した最大引張強度は大きな差が生じますので、十分配慮して下さい。引張強度と圧縮強度は施工状態で著しく異なります。

△(社)仮設工業会編の足場工事実務マニュアルに準じて、十分な安全率を考慮して施工を行って下さい。

△推奨工具以外の場合は、回転専用スクリュードライバ(14.4V以上の機種)で毎分1,300~1,700回転、コンクリート用は(18V以上の機種)で毎分500~1,700回転、ALC用はコラッチ付き毎分500回転以下です。

△インパクトレンチ・インパクトドライバでは、正常な穴加工とネジ立が行えませんので使用しないで下さい。

△付属の専用ビットを必ず使用して下さい。

△専用ビット・推奨工具以外の工具では、ネジ頭部のリセスとビットの係合トラブルを招く場合があります。

△締結下地に直角にねじ込み、曲げ方向の荷重が掛からない状態で接続して下さい。

△各々の締結ネジ(2本)は、均等に締め付けて使用して下さい。

△コンクリート用以外下穴を別工具で穴明けしての使用は最大引張強度の保証はできません。

△鉄下地に下穴を明ける場合は、参考ドリル径を基に回転専用工具を必ず使用して下さい。

△木質、部位、樹齢、水分含有率、ねじ込み深さにより強度が異なりますので配慮して使用して下さい。

△劣化したALC板または締め過ぎの場合は強度低下または使用出来ない場合があります。

△壁つなぎ雄ネジに傷や付着物、錆び等そのまま接続しないで下さい。

### イファス株式会社/株式会社シグテックファスナー

詳細情報はこちらから <http://www.iifas.jp> Email:sales@iifas.jp

NO-000140